

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計第15号として、文部科学省が実施しているもので、学校における児童、生徒及び幼児の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的としている。

2 調査周期・期日

周期：昭和23年度から毎年実施。（ただし、熊本県のデータは昭和31年度以降）

期日：平成18年4月から6月の間に実施された、学校保健法による健康診断の結果に基づき調査。

3 調査事項

児童、生徒及び幼児の発育状態（身長、体重及び座高）及び健康状態。

（なお、この報告書では発育状態のみ取りまとめている。）

4 調査の対象

満5歳から満17歳までの児童、生徒及び幼児の一部（抽出調査）

調査実施学校数、調査対象児童・生徒・幼児数及び抽出率は、次のとおりである。

区分	A. 調査実施学校数	B. 児童・生徒・幼児 調査対象数（人）	C. 児童・生徒・幼児 総数（人）	D. 抽出率(B/C) （%）
小学校	60	5,445	107,994	5.0
中学校	39	4,440	57,661	7.7
高等学校	29	2,314	56,055	4.1
幼稚園	33	1,260	16,936	7.4
合計	161	13,459	238,646	5.6

5 調査系統

この調査の調査系統は、次のとおりである。

